

映像身体学科・映像身体学専攻スカラシップ

2021年度募集要項

はじめに

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応にともなう制約があるなかで、実現できる計画を募集する。

※ 新型コロナウイルスの対応については、必ず「スカラシップにおけるコロナ対応」を確認すること。

◆1. 映像身体学科・映像身体学専攻スカラシップとは？◆

映像身体学科および映像身体学専攻に所属する学生による研究・制作計画を募集し審査を行います。審査の結果採択された計画に対し、研究会費から助成を行います。
募集部門は「研究部門」「制作部門」の2部門です。

◆2. 申請対象者◆

映像身体学科あるいは大学院の映像身体学専攻(博士課程前期課程・博士課程後期課程)に所属する学生に限ります(休学中でも学籍があれば可)。
グループでの応募は認められていません。

◆3. 重複申請の制限◆

研究および制作計画の応募は年度ごとに学生1名につき1度までとします。

◆4. 助成金額◆

助成金額は
「研究部門」1件につき最大25万円
「制作部門」1件につき最大100万円です。
2部門合わせた予算の上限金額は、最大150万円です。

◆5. 助成期間◆

助成金の執行は採択日から2022年2月28日(月)までです。

◆6. 審査方法と採択発表予定日◆

「立教大学映像身体学科学生研究会運営委員会(以下、運営委員会)」が選任した複数の審査員が書類による1次審査、面接による2次審査を通して採択される計画を決定します。

また、審査の過程で提出時と助成額などが変更となる場合があります。その場合、審査員から変更される助成額を提示し、申請者と協議を行い採択を決定します。

2021年度は7月上旬ごろに採択決定を行う予定です。

※採択結果が決まり次第、HPにて公表します。

◆7. 対象経費◆

別紙「映像身体学科スカラシップ対象費目一覧」にて指定する費目を対象経費とします。

◆8. 採択後の義務◆

1)採択を受けた者は2022年2月28日(月)までに研究および制作の成果発表を行わなければいけません。それぞれ計画書に想定される発表の方法を記入して下さい。

2)採択後、提出されている予算書の費目内の金額に30%以上の増額、または費目内の予算額が0円の費目から予算を執行する場合、予算書変更届を事務局に提出し、運営委員会の承認を得なければいけません。

予算変更届が提出できるのは2021年12月31日(金)までです。

3)報酬の支払いが見込まれる場合、「報酬支払い先リスト」を提出して下さい。支払い先・金額などに変更がある場合、変更が確定次第、事務局へ内容を更新した支払い先リストを提出して下さい。

4)本スカラシップでの研究または制作の成果をそのまま「卒業論文」「卒業制作」「修士論文」「修了制作」

「博士論文」の全体とすることは認められていません。しかし、指導教員および研究会の承認を得ること
で、スカラシップによる成果をその一部として組み込むことができます。

5)本スカラシップによる成果は学内外を問わず発表を行うことが認められていますが、学外で発表を行う
場合、研究会による承認が必要です。

6)新型コロナウイルスの蔓延状況によっては、応募後・採択後に関わらず採択者に制作方法など計画の
変更を要請する場合があります。

◆9. 申請に必要な提出物◆

研究・制作計画書...1部

予算書...1部

成果物...論文等文章の成果物の場合A4一枚程度の要約を同封すること。

映像による提出物は、15分以内に収まるよう編集を行い、一本化したデータを申請書類提出
より前に下記メールアドレスに送信すること。また映像の頭に学籍番号と名前をテロップで表示
すること。

制作のみ

出演者・スタッフ等 役割リスト...1部

※いずれの提出物も返却は致しません。

◆10. 申請書類の作成と応募◆

①映像身体学科・映像身体学専攻HP

(<http://www2.rikkyo.ac.jp/web/eishin/>)より必要「募集要項」「研究・制
作計画書」「予算書」をダウンロードして下さい。

②「募集要項」を参考に書類を作成して下さい(特に「12.注意点」はしっかりと確認してください)。併せて
「スカラシップ制度に関する規則」「スカラシップ制度に関する細則」もご確認ください。

③9.の申請に必要な提出物を全て揃えメールで提出すること。

◆11. 応募期間◆

応募受付期間:6月14日(月)~6月16日(水)

※応募最終日6月16日の23時59分をもって最終〆切とする。

提出先:eishin-scholarship@ml.rikkyo.ac.jp

件名を「2020年度スカラシップ応募」として、本文に(1)氏名(2)学籍番号(3)メールアドレスを明記して
メールで提出すること。

※上記の応募受付期間はスカラシップに関する各種相談や質問は受け付けません。

◆12. 注意点◆

・「研究・制作計画書」「予算書」は計画の内容に併せて記入欄を編集して下さ
い。ただし、ページの追加はできません。

・提出後、申請書類の差し替えはできません。

・個別事項

◇「研究・制作計画書」

研究部門・制作部門それぞれに専用の計画書フォーマットがあります。自
分の申請する部門の計画書をHPよりダウンロードして書類を作成してください。

◇「予算書」

「対象費目一覧」を確認の上、適宜必要のない費目を削除する、費目ごとの枠を広げるなどしてご
記入ください。

立替払いの精算や報酬支払いに際しての振込にかかる振込手数料も「手数料」に含まれます。金額
は振込の回数・振込先の銀行などにより変化しますが、最低でも5,000円ほど見込んで下さい。領収
書や請求書などの原本は、郵送で対応していただく場合があります。郵便・配送費を、最低でも1,000
円見込んで下さい。

また報酬支払いに関わる源泉徴収税も「報酬支払い料」から支出されます。支払いの「手取り金額」
ではなく源泉徴収込みの金額で予算を組んで下さい。

◆13. 問い合わせ◆

スカラシップについての質問がある場合、まずは教育研究コーディネーターまでメールにてご連絡ください。

出勤は、基本的に平日11:00~19:00

応募受付期間中は多数の応募受付が予想されるため、相談や質問に対応することができません。ご了承ください。

個別の相談や質問はあらかじめ下記連絡先にご連絡をお願い致します。

E-Mail: eishin-scholarship@ml.rikkyo.ac.jp

◆14. 全体スケジュール◆

2021年 5月20,21,24、25日 スカラシップ説明会

6月14~16日 応募締め切り

6月下旬 書類選考決定

~7月上旬 面接審査および採択計画決定

2022年 2月28日 助成執行締め切り

※説明会、応募締め切り、選考、採択のスケジュールは新型コロナ対応により変更の可能性があります。